

もっと知ろう認知症

認知症は誰もがなりうるものであり、多くの方にとって身近なものになっています。一人一人が認知症について「じぶんごと」として捉えていくことが必要です。

とき : 10月4日(土) 午後1時半～3時半

ところ : 池田市役所7階大会議室

定員 : 80人(先着順)

申込 : 二次元コードまたは

電話(072-754-6288)で地域支援課まで



【内容】



第1部講演 「誰もがなりうる認知症」

講師:大阪府認知症疾患医療センター長 森本 一成 氏

認知症の症状と早期受診についてや、家族や周囲の関わりについて分かりやすく解説します。



第2部講演 「私が歩いてきた道」

講師:認知症本人大使「おおさか希望大使」 島谷 通敬 氏

認知症当事者と支援者の方が、さまざまな体験や現在の生活などについて話します。

認知症本人大使「おおさか希望大使」とは自身が認知症になった方で、「認知症になっても前を向いて暮らすことができる社会」の実現をめざし、さまざまな体験を自らの言葉で発信する方です。